



常に己とカクトー中！

えびの市立加久藤中学校
令和7年11月4日発行
文責：校長 野口 貴史

■ 加久藤中ニューリーダーの紹介！

10月15日（水）に生徒会役員解任式及び任命式が行われました。下記は新生徒会役員です。

生徒会三役	会長	松田 煌野(2-1)
	副会長	川野 美羽(2-1)
	書記・会計	徳重 聡汰(1-1)
学習広報	委員長	常明 慶樹(2-1)
	副委員長	三井所 優(1-1)
生活美化	委員長	豊永 光成(2-1)
	副委員長	山下 結愛(1-2)
給食	委員長	神野 空(2-1)
	副委員長	藤本 一吹(1-2)
保健体育	委員長	前田 璃愛(2-1)
	副委員長	西 泰成(1-2)

任命式での「校長先生の話」では、新生徒会役員の皆さんへ4つのお願いをしました。

- ①「仲間を大切に」するために、5つの愛をどうやって広げていくのかを考えてほしい。
- ②「気持ちのよいあいさつを心がける」ために、どうやって意識させていくのかを考えてほしい。
- ③「授業に集中する」ために、どんな取組が必要なのかを考えてほしい。
- ④「消滅可能性自治体」に含まれるえびの市を存続させるために、今から出来ることを考えてほしい。

旧生徒会役員の皆さんには、新生徒会役員へのアドバイスを期待しています。

■ 県中学校秋季体育大会・地区駅伝大会終わる！

第49回宮崎県中学校秋季体育大会に、本校から出場した部活動及びスポーツクラブチームの競技が10月25日（土）・26日（日）、11月1日（土）・2日（日）に行われ、陸上、軟式野球、バドミントン、テニス競技に出場しました。

全競技の応援に行きましたが、夏の大会に比べ、覇気のあるプレーや一生懸命に仲間を応援する姿が見られる等、成長を感じました。残念ながら、全競技、頂点に立つことは出来ませんでした。来年の夏はそれぞれの課題を克服した姿に期待したいと思います。

地区駅伝大会に出場した生徒も、結果は残念でしたが、鋭い眼光で前を見つめ、次の走者へたすきを繋ぐ、ゴールを目指す姿から`かつん子の意地、`を見ました。

■ 文化発表会、盛大に終わる！

10月24日（金）に第79回文化発表会が行われました。

日本語弁論からスタートしました。1学年からは山下結愛さんが「手話と人権」、2学年からは川野愛来さんが「ボーイッシュな私が思う自分らしさ」、3学年からは萩原静菜さんが「『当たり前』はない」というテーマで行いましたが、それぞれに内容の深さを感じる素晴らしい弁論でした。



1学年発表は「えびのの自然や歴史」というタイトルで、えびの学を通して学習したことについての発表でした。発表する1年生の姿からは大きな成長を感じ、また、地域への誇りと愛着を感じさせるような内容でとても頼もしく思えました。

2学年発表は「修学旅行で学んだこと～平和劇を通して～」でした。修学旅行の語り部さんから聞いた体験談を劇にしたものでしたが、原爆の恐ろしさをあらためて感じさせられました。

合唱コンクールは全学年ともにプレの時とは大きく違い、まとまりの感じられる歌声が体育館に響き渡りました。審査の結果、「虹」を歌った2学年が金賞を取り、11月7日（金）に行われる西諸県地区小・中学校音楽大会に出場することになりました。



的場先生や木下先生も加わって吹奏楽部の演奏も披露されました。1学期と比べ、かなりレベルを上げており、放課後や夏休みに積み上げてきた練習の賜であることを実感しました。

トリは3学年発表の「劇 新釈『舌切り雀』」でした。配役は男子のみで、昔話をコミカルに演じ、場内にたびたび笑いが起きていましたが、ナレーション・道具・照明・音響に3学年所属職員も加わり、3学年生徒と職員が力を合わせて作り上げた最高傑作でした。

本校に対するご意見・ご要望、お便りなどを、どしどしお寄せください。お待ちしております。校長 野口

